様式第１号（第５条関係）

記 入 例

**ふるさと納税によるＳＤＧｓ推進事業**

**返礼品内容申請書**

　　年　　月　　日

福井県知事　様

地

所　 　在　 　地

チェックしてください。

企　業・団 体 名

代表者役職・氏名

□　本事業の申請にあたり、ふるさと納税によるＳＤＧｓ推進事業実施要領およびふるさと納税によるＳＤＧｓ推進事業募集要項をよく読み内容を理解しました。

　　（□にチェックを入れてください。）

１　事業プロジェクト名

|  |
| --- |
| 規格外野菜〇〇を活用して作った×× |

２　返礼品（商品やサービス）の内容、ＰＲポイント

|  |
| --- |
| 【内容】・××の原料は、県内で採れる野菜を使用していますが、採れ過ぎたり大きさが不揃いなどの理由で、市場に出せない規格外のものを活用。また、商品を作る工程の中で、△△を取り入れた結果、自然の甘みが感じられます。・商品のリンク先はこちら　https//〇〇〇〇〇 |

３　返礼品として提供するセットの内容

|  |  |
| --- | --- |
| 単価 | ○○円 |
| 送料（予定） | ○○円 |
| 詳細（容量、個数など） | 〇〇ml／円、〇〇本 |
| 提供可能上限数 | 〇〇本 |
| 賞味期限（食品の場合） | 〇ヶ月 |
| 発送可能な期間（通年・期間限定） | 通年 or 〇月〇日～〇月〇日 |

３　プロジェクト実施の背景、目的（寄付者に伝えたい想い）

|  |
| --- |
| 【プロジェクト実施の背景、目的】*プロジェクトを思い立ったきっかけ、目的、地域や関係者の声を記入する*・県内で採れた野菜のうち規格外であるため廃棄している量は、年間○○kgという量で、やむを得ず焼却されており、二酸化炭素が大量に発生している。農家の方々からは、食べられるのにもったいないという声を聞いている。・この廃棄される野菜の量を減らすことで、二酸化炭素排出の抑制や農家の収入を増やしていくことを目的とする。【ＳＤＧｓとの関連性や地域課題解決への貢献など】*ＳＤＧｓとの関連性や地域課題の解決に貢献すると考える理由、プロジェクト実行でどのような効果が期待できるかを記入する*・××を販売し、このプロジェクトを周知していくことで規格外野菜の廃棄量減少に繋がり、ＳＤＧｓの目標〇〇に繋がると考える。また、このプロジェクトを実施することで農家の収入を増やし、近年減少している農家数も減少しないようにし、地域で慣れ親しんだこの野菜を、地域の宝として残していきたい。チェックしてください。 |

* ふるさと納税返礼品として提供可能な理由（該当するものにチェックしてください）
	+ 福井県内で生産された米や野菜などの一次産品 〈地場産品基準1号〉
	+ 大部分に福井県産の原材料を使用している加工品 〈同２号〉
	+ 付加価値の大部分が福井県内で生み出されている加工品 〈同3号〉
	+ 福井県内で提供される役務その他これに準ずるもの 〈同7号〉

○申請日時点で、福井県内の市町の返礼品として提供していないか

□いない　　　　　　　　　　　　　　（該当するものにチェックしてください）

□している　→今回の応募の対象外

添付書類

・返礼品の写真やイメージ図など詳細のわかるもの（任意）

・県税の納税証明書または県税の納税状況の確認について（別紙３）

・地方消費税の納税証明書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業担当者（職・氏名） |  |
| 電話番号 |  |
| メールアドレス |  |